

ESS 部 留学生と出雲大社で交流しました

雲南市を訪れていた早稲田大学の留学生14名を出雲大社でガイド活動をしました。

留学生たちは出雲大社はもちろん、島根への訪問が初めてだったそうですが、鳥居のくぐり方や大国主命、手水舎、お参りの仕方について説明しました。二礼二拍手一礼という通常の作法は知っている留学生もいましたが、出雲大社では通常と異なり、“Clap four times”（四拍手）だと説明するとびっくりするという場面もありました。

ESS部員にとって初めてのガイド経験で、短時間ではなかなか会話を楽しむ余裕はありませんでしたが、留学生と交流する良い機会となりました。

